

# インフォメーション

## 投映のご案内

	10:00~	11:30~	13:00~	14:30~	16:00~	17:30~	19:00~
平日	( 学 校 団 体 専 用 )				全天周映画	一般投映	全天周映画
土曜日	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	特別投映
日・祝日	全天周映画*	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画		

\* 印の回は天文教室等のためご利用になれないことがあります。

### ■プラネタリウム一般投映

前半は星空案内をライブで。後半は天文のトピックスを映像を駆使して解説。

### ■全天周映画

『かつしか〜水と緑／クロノス〜時間の映像詩』

魚眼レンズを通してドームいっばいに展開されるダイナミックな70ミリ映画。

### ■特別投映 ミュージック・プラネット

美しい星空と音楽を心ゆくまで。ちょっと大人向けのプラネタリウム。

4月4・18・25日、5月2・16・23・30日、6月13日(土) いずれも19時より。

### ■定員 181名・入れ替え制・途中からの入退場はできません。

### ■観覧料 (博物館入館料を含みます)

大人400円／小・中学生150円／幼児(座席使用)50円

## 星をみる会

博物館が誇る日本最大の屈折クーデ望遠鏡で、本物の天体を観察してみませんか。

4月11日、5月9日、6月6日、7月4日(土) いずれも19時より。

実施日の10日前までに、希望日・参加者全員のお名前・年齢・電話番号を明記して、往復ハガキでお申し込みください。

## 休館日

毎週月曜日(祝日を除く)、第4火曜日、年末年始

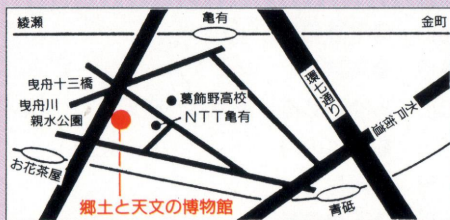
6月2~5日は番組入替のため、プラネタリウム・全天周映画は休演いたします。

## 次回の一般投映番組

今夜の星空／銀河系を探る(仮題)

投映期間 '92年6月6日~8月30日

## 交通のご案内



- 京成線お花茶屋駅から8分
- JR常磐線亀有駅から25分
- お車でのご来館はご遠慮ください。

## 葛飾区郷土と天文の博物館

〒125 東京都葛飾区白鳥3-25-1

☎(03)3838-1101 FAX(03)5680-0849

# PLANETARIUM

プラネタリウム一般投映 今夜の星空／[隕石]宇宙からのメッセージ



M51・りょうけん座子持ち星雲 (写真提供: 日本天文学会)

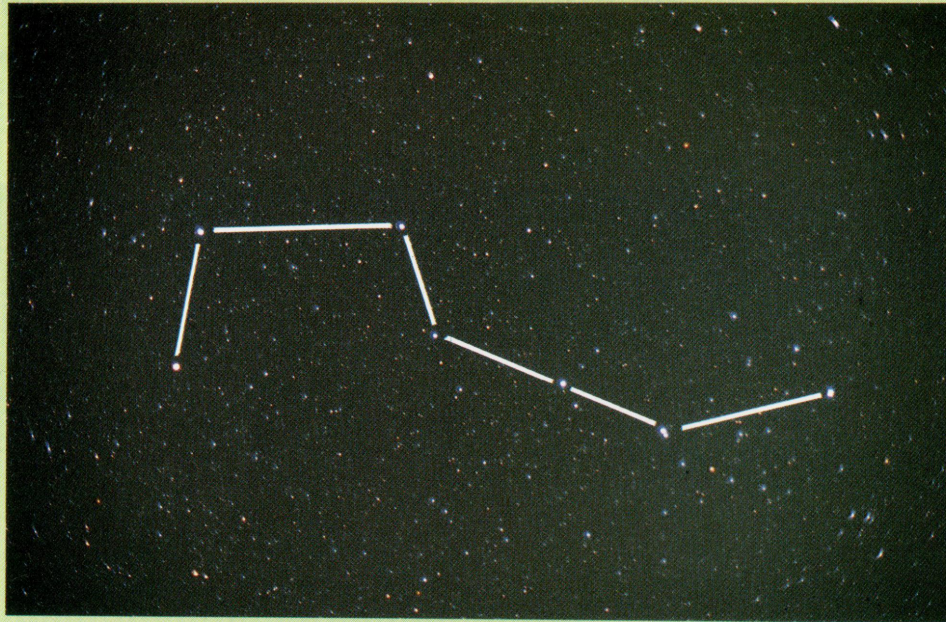
葛飾区



葛飾区郷土と天文の博物館

Vol. 4 1992 春

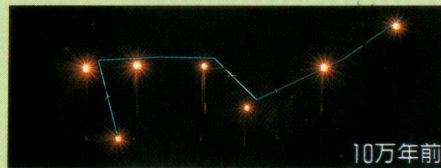
## 1992年・春の星座より～北斗七星



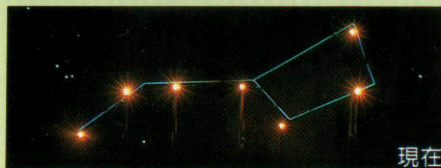
北斗七星はおおぐま座のしっぽにあたる。ギリシャ神話では、この熊はカリストという妖精。彼女は大神ゼウスに愛されるが、その妻ヘーラの嫉妬によって熊の姿に変えられてしまう。長い尾は、ゼウスによって天に投げ上げられた時に伸びてしまったという。

ひしゃくの柄の先から2番目の星は、ミザールとアルコル。有名な二重星だ。

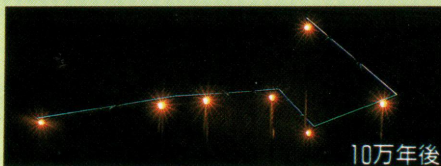
北斗七星の両端をのぞく5つの星は、宇宙空間の中で同じような動きをしている。これらは、『おおぐま座運動星団』のメンバー。太陽系に最も近い星団であり、私たちは現在、この星団の中を通過しているのではないかと考える人さえいる。



10万年前



現在



10万年後

天文展示室の『北斗七星の立体視』。中央の5つの星が同じような動きをすることを確かめてみよう。

## 隕石の謎

大きな音とともに、突然降ってくる隕石。この隕石は、いったいどこからやってくるのでしょうか？

1970年にアメリカに落ちた隕石から、落下前の軌道が解明されました。それは地球と火星の軌道をまたがる楕円形で、太陽のまわりを公転していました。隕石は、木星と火星の軌道の間にある小惑星が、木星の重力などの影響により軌道を変えられたものではないかと考えられています。

隕石は大きく3つに分けることができます。鉄の塊からできている隕鉄、岩石と鉄の結晶が混ざり合った石鉄隕石、主に岩石からできている石質隕石の3つです。

隕石の年齢を調べると、その多くのものが46億年前につくられたことが明らかになりました。地球上の岩石でも、38億年前よりも古いものはありません。46億年前というと、太陽系が誕生した頃です。隕石は、太陽系誕生当時の記録を残した、貴重な石なのです。

特に石質隕石のうち、炭素質コンドライトとよばれる隕石は、つくられてから46億年のあいだ熱せられたことがないうえ、生命現象に関係が深いアミノ酸を含んでいることなどで注目されています。また、隕鉄の断面に見られるウィッドマンシュテッテン構造からは、この隕石の母天体が非常にゆっくりと冷えていったことがわかります。

隕石は、私たちが手にとって研究することのできる、数少ない天体です。隕石を調べることで、太陽系が誕生した当時の環境について、少しずつわかっていくのです。



白鉄隕鉄

(資料提供：富山市科学文化センター  
石川県立中央児童会館)

■もっとくわしく知りたい方は、こんな本を読んでみてはどうだろう。

- ・隕石の科学 島 誠 玉川大学出版部
- ・失われた原始惑星 武田 弘 中公新書
- ・月と小惑星 古在由秀編 恒星社現代天文学講座2

■天文展示室『隕石は語る』のコーナーも見学してみよう。

## 天文カレンダー '92春

3月4日 ●新月	4月23日 水星が西方最大離角
12日 ●上弦の月	25日 ●下弦の月
19日 ○満月	5月3日 ●新月
20日 春分の日	5日 みずがめ座 η流星群が極大
26日 ●下弦の月	10日 ●上弦の月
4月3日 ●新月	17日 ○満月
10月 ●上弦の月	25日 ●下弦の月
17日 ○満月	